



KHJ町田家族会●第106回月例会

ひきこもりや発達障害など、生きづらさと生き方について考える 対話懇談会

ゲスト 徳丸 享（東京公認心理師協会監事 / 立正大学心理学部准教授）

井古田 大介（東京公認心理師協会理事）

今回の月例会は、臨床心理や心理療法の専門家をお招きして、わたしたちが抱えるさまざまな生きづらさについて、それらをやわらげ、心と身体の健康を取り戻すにはどうすればいいか、ゲストのお二人にコメントをいただきながらみなさんで考えてみます。いまの悩みを話してみるだけでも、同じ悩みを持つ方の話に耳を傾けるだけでも気持ちになるはず。ご家族もご本人も、どうぞお気軽にご参加ください。

【日 時】2025年 8月23日(土)14:00~16:30

【会 場】町田市民フォーラム4階 講習室
(サウスフロントタワー町田4階)

【定 員】40名

【お申込】メールか電話でお申し込みください。

○ info(at)khj-machida.org

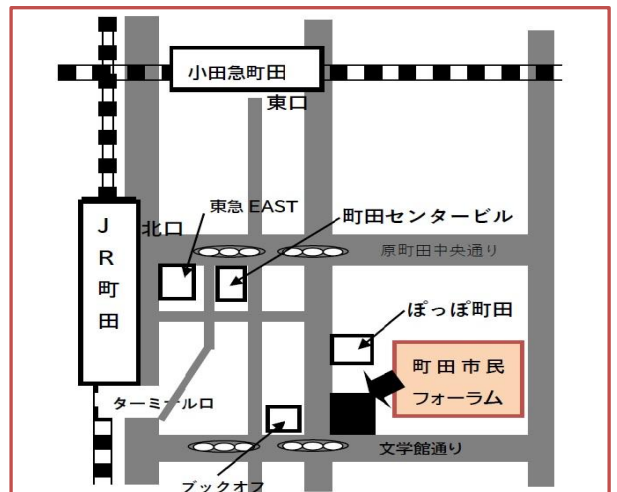
※ (at) は@に置きかえてください

○ 090-4072-1642 (9:00~18:00 上野)

【参加費】 会員 500 円/一家族

一般 1,000 円/一家族

ひきこもり当事者・経験者は無料



【ゲスト プロフィール】

徳丸 享（とくまる あきら） 立正大学心理学部准教授。公認心理師、臨床心理士。大学院修士課程修了後、公立教育相談所、私立学校スクールカウンセラーなどの非常勤職を経て、特別区の保健所の常勤心理職となり、28年間に渡って地域精神保健の仕事に従事。臨床心理士会では資格法制化に取り組む。2017年より立正大学で教鞭をとる。著書に「児童虐待における公認心理師の活動(共著)」など。

井古田 大介（いこた だいすけ） 公認心理師、臨床心理士。医学博士。EAP メンタルヘルスカウンセラー。大学院では主に認知行動療法を学び、不安や抑うつ、発達障害を持つ患者へのアプローチを研究。現在は、クリニックや福祉施設にてカウンセラーとして、また障害者地域自立支援センターでは発達障害専門相談員として勤務。大学や専門学校でも心理学、臨床心理学、精神疾患学等を教える。

【町田家族会 イベントの予定 <8月>】

◆親のもうひとつの居場所「やわらぎ」

8月 8日(金) 14:00~ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆本人のための「居場所 IN まちだ」

8月 30日(土) 14:00~ 町田市民フォーラム 3階 和室